

## ■平成28年度当初予算要求 ②要求状況

部局名	政策企画部（危機管理監所掌）
-----	----------------

（単位：百万円）

### 【上限超過額】

政策的経費	（一般財源）	
H28要求額	α	(657)
要求上限額	β	(393)
要求上限超過額	<b>(264)</b>	

### 【全体総括】

既存事業は、予算編成作業要領の方針に基づき縮減に努め、重点化事業への組み換えを実施。  
 要求超過の要因は、①喫緊の課題である南海トラフ巨大地震対策に対応するための防災行政無線の機能確保や、被災者支援物資の増強に伴うもの、及び②寝屋川中学生殺害事件を踏まえ、子どもを犯罪から守る取組など、府民の安全・安心の確保のため優先的に実施していくものを予算要求することとしたため。  
 要対応額への影響を軽減すべく、事業実施時期の見直しや、活用可能な財源等も積極的に活用した。

### 【部局長マネジメントによる削減効果】

取組み項目	取組み内容	削減効果額	
		事業費	（一般財源）
南海トラフ巨大地震にかかる影響等調査スケジュールの見直し	長周期地震動による府内の影響調査は、国の知見の発表後に着手すべくスケジュールを修正。当該財源を、災害用備蓄物資購入費（応急対策業務）の財源に充当。	▲ 15	(▲ 15)
団体助成事業の活用	（一財）日本防火・防災協会の助成金事業を活用し、既存事業の財源へ充当。	▲ 1	(▲ 1)

### 【主な変動要因】

事業名	個別理由	拡充・新規	H28当初要求額	
			事業費	（一般財源）
防災行政無線運営費	国土交通省基準に基づく防災行政無線の維持管理に要する点検経費の要求。	拡充	291	(291)
災害用備蓄物資購入費 （災害用備蓄物資購入費）	南海トラフ巨大地震の被害想定を踏まえ、府と市町村の協議会でとりまとめた備蓄方針に基づき、府が備蓄すべき物資の確保に要する経費の要求。	拡充	715	(70)
地域安全センター設置加速化事業	平成27年9月（前半）議会の知事答弁を踏まえ、地域防犯ボランティアの活動拠点である地域安全センターを来年度中に全校区への設置するための経費。	新規	15	(15)
子どもや女性を犯罪から守る防犯パイロット事業	寝屋川生徒殺害事件を踏まえ、意欲的な市町村での地域特性を活かした先進的防犯事業を通じ、府内全市町村の地域防犯力向上につなげるため、防犯モデル市町村に対する交付金事業。	新規	46	(23)
青少年有害環境対策推進事業費	寝屋川生徒殺害事件を踏まえ、その背景の一つと考えられるネット社会における青少年の保護のあり方について喫緊に対策を講じるための事業費。	拡充	6	(3)